

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【公開番号】特開 2019-80697 (P2019-80697A)

【公開日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2019-020

【出願番号】特願 2017-209001 (P2017-209001)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 22 日 (2020.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行するとともに、
複数の電子部品が実装される装飾基板と、
を備える遊技機であって、
前記装飾基板のうち特定装飾基板の表実装面には、多色で発光が可能な多色発光体の実装されており、

前記特定装飾基板の表実装面は、白色塗膜が略全面に形成されると共に、該白色塗膜の上に黄色で形成されて前記多色発光体を特定することができる特定表記部を有し、

前記装飾基板を有する装飾部には、所定の位置に固定されている固定装飾部と、待機位置から所定の位置まで移動可能な可動装飾部と、があり、

当該可動装飾部は、前記特定装飾基板を有し、

前記黄色で形成された前記特定表記部が対応付けられた前記多色発光体は、遊技機の前側に配置される操作部の操作によって、当該多色発光体の発光輝度を上昇させる発光輝度上昇手段、又は当該多色発光体の発光輝度を下降させる発光輝度下降手段を使用して発光輝度の調整が可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、発光手段が実装される装飾基板が取り付けられた遊技機が提案されている（例えば、特許文献 1）。このような発光手段による発光演出を用いたバリエーションのある演出を遊技者に提供している。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2016-154676号公報（段落[0019]、図5）

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、近年では、発光演出にて遊技興趣の低下を抑制する新たな実施態様が望まれている実情にある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、
抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行するとともに、
複数の電子部品が実装される装飾基板と、
を備える遊技機であって、
前記装飾基板のうち特定装飾基板の表実装面には、多色で発光が可能な多色発光体の実装されており、

前記特定装飾基板の表実装面は、白色塗膜が略全面に形成されると共に、該白色塗膜の上に黄色で形成されて前記多色発光体を特定することができる特定表記部を有し、

前記装飾基板を有する装飾部には、所定の位置に固定されている固定装飾部と、待機位置から所定の位置まで移動可能な可動装飾部と、があり、

当該可動装飾部は、前記特定装飾基板を有し、

前記黄色で形成された前記特定表記部が対応付けられた前記多色発光体は、遊技機の前側に配置される操作部の操作によって、当該多色発光体の発光輝度を上昇させる発光輝度上昇手段、又は当該多色発光体の発光輝度を下降させる発光輝度下降手段を使用して発光輝度の調整が可能である、

ことを特徴とする。

また、本発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

（解決手段1）

遊技機の前面側を構成し、所定の遊技領域を視認可能とするための窓部を有する開閉部と、

前記開閉部の所定部位の前側に位置し且つ前記窓部よりも前方に突出するように配置される前面装飾部とを備え、

前記前面装飾部は、演出用の動作が可能な遊技可能状態と、演出用の動作が不能なメンテナンス状態に変化可能に構成されてなり、

さらに、前記前面装飾部の装着が不完全な状態であることを検出する特定検出部を設け、
さらに、前記前面装飾部の装着が不完全な状態であることを報知する特定報知部を設け、
さらに、前記前面装飾部は、所定の係止部により係止され、管理者により行われる解除操作によって係止を解除することで着脱が可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明の遊技機においては、遊技興趣の低下を抑制することができる。